

学科通信(G) 【第5号】

◇農クの季節

6月になりました。6月は農業クラブの大会のシーズンです。平板測量、家畜審査競技はすでに終わりました。家畜審査競技では最優秀に輝き全国大会出場を決めた生徒もいます。13日には農業鑑定1回目、22日には意見発表県大会、24日に農業情報処理競技会と続きます。出場するみなさん、頑張ってきてください。

ところで、農クの大会は出場する人のためだけ、結果を残す人のためだけにあるのでしょうか。学科長はそうとは思いません。農クの大会は、日頃の学習成果の確認のため、そしてクラブ員の成長のためにあるものだと思います。最優秀や全国大会というのは自分が学習を積み上げてきた結果としてあるだけで、そこにたどり着くまでの過程で〇〇賞なんかよりも大事なものを得ているはずですよ。

農業クラブ活動はクラブ員にとっての活躍の場であり、成長の場です。自分なんて、と一歩引かずに、騙されたと思って頑張ってみればいいと思います。絶対100%、いや、hundred percentやってよかったと思うはずですよ。そして、そうやって積み上げてきたものこそが君たちを形作り、最終的には自分自身を語る材料になってくれるはずですよ。「高校時代、何を頑張りましたか？」まさか一言二言で終わるような高校生活じゃないよね。もっと楽しもうぜ。齋藤

◇坂先生より

テーマ《 初夏2 》

花材： あやめ・鉄線(クレマチス)

国花=ソメイヨシノ(桜) 県花=紅花とくると、あなたの居住地の花は何ですか。長井市はアヤメ。アヤメ公園もあります。高校時代、国鉄長井線で通学していた私はアヤメが満開の頃、電車の速度が遅くなり車窓からよく眺めたものでした。

自分の住んでいる市町村の花について調べてみるのも面白いかもしれませんね。(誰ですか?アヤメ知らないっていう人)アヤメ・カキツバタ・花菖蒲・アイリス私にもその違いはわからない。知らないことを知ることは楽しいですね。坂



◇花を贈る

毎月、坂先生のご自宅に飾ってある花をご紹介いただき、心の癒しを得ていますが、みなさんはお家にお花を飾ったり、ガーデニングをしたりしていますか。

花はプレゼントとしても送ったりもらったりしますが、農林水産省の「花の購入目的について」の調査では、プレゼント用として花を購入しているのは購入者全体の約4割だそうです。チョコあげる、飴あげるくらいの感覚で花を贈り合える世界だったら素敵ですね。齋藤